

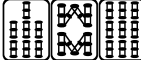



最高位戦

日本プロ麻雀協会

第51期前期プロテスト 筆記試験
制限時間 50分

【解答記入例】

 ⇒ 一二三  ⇒ ④⑤⑥  ⇒ 7 8 9

 ⇒ 東南西北白發中

上記の通り記入すること

- ・問題は全て当協会規定(2025年8月改定版)に拠るものとする
- ・誤植等の質問以外は一切認めない
- ・回答は全て解答用紙に記入すること
- ・解答用紙に受験番号、氏名を記入して待つこと
- ・試験開始後、問題用紙の確認をすること(表紙+問題5ページ)

問題 1 (1 点×5)

次の競技規定に関する文章で、正しいものには○、間違っているものには×と答えよ。

- ①対局の裁定を行うものを審判という。審判の裁定には必ず従わなければならないが、翌日までは書面を持って異議申し立てをすることができる。
- ②荘家の和了を以て荘家が続行となる。これを連荘（レンチャン）という。
- ③自摸は上家の打牌（リーチ時は供託）が完了後、他家の碰（ポン）槓（カン）の発声が無いことを確認してから開始する。
- ④流局時に聴牌していない場合、手牌の全部または一部を伏せることで不聴の宣言とする。
- ⑤自摸の対象牌を間違えた場合、小錯和（和了放棄）となる。

問題 2 (1 点×5)

次の競技規定に関する文章で、空欄に入る適切な文言を答えよ。

- ①王牌のうち開門場所から左回りに数えて 4 枚を（ ）という。
- ②平和かつツモ和了は（ ）符とする。
- ③捨牌は一行を（ ）枚とし、二列目以降はその下段に並べる。
- ④局の最後の捨牌を（ ）という。
- ⑤錯和は罰則を受ける者のトータルポイントから（ ）P の減算を行う。

問題 3 (2 点×5)

テンパイになる牌は何種何牌か答えよ。

例

問題 8 (2 点×5)

發王戦の 2 半荘トーナメント (同一メンツ 2 半荘でのトータルポイント上位二名が勝ち上がり。同ポイントの場合には勝ち上がりは先行有利) において、1 回戦終了時の持ち点は以下であった。

A : 38400 B : 30700 C : 29700 D : 21200

現在、2 回戦の南 4 局 0 本場 (供託ナシ)

東家 (B) 30400 南家 (D) 38400 西家 (A) 16000 北家 (C) 35200

上記の状況を踏まえて、以下の問いに答えよ。ただしアガリ点を答える場合には 50 符以下の点数とする。

- ①仮に南 4 局が流局して、全員不聴の場合に勝ち上がりとなる 2 名
- ②A が B からロンアガリして勝ち上がりとなる最低点数
- ③A が C からロンアガリして勝ち上がりとなる最低点数
- ④A が D からロンアガリして勝ち上がりとなる最低点数
- ⑤A がツモアガリして勝ち上がりとなる最低点数

問題は以上